



天野法律事務所規則



71
6873



門 91
號 6873
卷



天野法律事務所規則

第一條

當事務所之於國民、刑、商事及行政訴訟ノ
代理鑑定并護仲裁其他各般ノ法律事務所ヲ
取扱フ可シ

第二條

第一條ニ記載スル案件ニ任セ任テ受クル件ハ
其際必ス實見書及謝金ヲ約定スヘキモノトス

昭和31年10月30日寄
氏贈

實費トハ印紙料、淨書料、製圖旅費、日當
 等總テ、成効ノ如何ニ拘ハラズ、實際必要ノ
 費用ヲ云フ

第三條

謝金ハ、案件之大小、難易トニヨリテ一定ニ難シ
 ト、魚尾大約在、謝金表ニ依リ之ヲ定ム

謝金表	割合
百圓以上五百圓迄	五割

五百圓以上千圓迄	三割
千圓以上五千圓迄	壹割半
五千圓以上一萬圓迄	壹割
壹萬圓以上	五割

第四條

百圓未滿ノ案件ニ付テハ特別ノ方法ニ依リ謝金
 ノ割合ヲ定ム

第五條

金額ニアラサルカ若クハ金額に見積得ヘカラサル
事件ハ其大小難易後別ニ相当ノ謝金ヲ定ム

第六條

第三條ノ謝金ニ関スル規定ハ第一審第二
審第三審各審級ニ之ヲ適用スルモノトス但
シ依頼事件ニシテ二審級以上ニ係ルヘキモノハ
依頼人ト協議ノ上謝金表割合ノ金額
リ其幾分ヲ減スヘシ

第七條

事件ノ鑑定之ヲ口頭筆記ノ二種ニ分ツ
口頭鑑定料ハ一事件毎弍圓以上七圓以下トシ筆
記鑑定料ハ五圓以上拾圓以下トス

第八條

刑事ノ弁護料ハ罪ノ輕重ト事件ノ難易
トヲ酌量シ其ノ額ヲ定ム

第九條

刑支附帶ノ私訴ハ民事訴訟ノ謝金及鑑
定料ノ割合ニ依リ之ヲ取扱フ

第十條

事件ノ委任ヲ受ケタル後依頼人ニ於テ和解
其他ノ理由ニ依リ解訴取下若クハ解任スルキハ
事件ノ成効シタルモノト見做シ約定ノ謝金
ヲ甲受クヘシ

第十一條

依頼人遠隔ノ地ニ在ルカ若クハ差支アリテ表
談シ難キハ通信ニヨリ具ノ依頼ニ應スヘシ

第十二條

依頼人ニ委任ノ際委任狀ノ外訴訟狀^上必要
ナル書類圖面等ヲ交附スヘシ

第十三條

實費鑑定料及弁護料ノ支拂ナキ間
ハ如何ナル事情アルニモ拘ハラズ具事件ノ

取扱ニ着手セラル可シ

第十四條

法律顧問ノ依頼ヲ為ス者アルキハ相当ノ報酬ヲ約シタル上其ノ需メニ応スヘシ

以上

天野法律事務所

96920

神田區

錦町

壹丁目

天野法律

事務所

—

—